

あ か 牛



(農林水産省熊本種畜牧場阿蘇支場)

第
48
号

1982.1

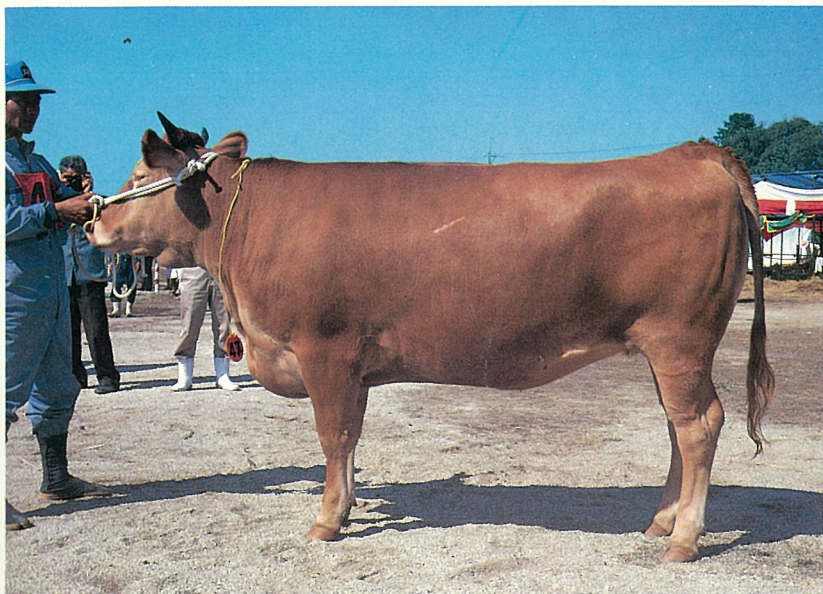
社 団 法 人 日 本 あ か 牛 登 録 協 会

最近の優秀なあか牛(雌)の写真

(親と子同時にチャンピオン、熊本県畜産共進会より)



はるみ号(1級50,246) 52年7月10日生



はるみね号(特級393) 54年9月1日生



1982・1

あ か 牛

No. 48



目次

年頭のごあいさつ	会長 堀 力	2
最近の共進会(熊本県)に出品された 肉用牛の各種形質についての考察	九州農試畜産部 八木満寿雄	4
牧乾草利用による肉用牛の一貫経営	熊本県御船町 野口 俊信	8
つりがね談義	長崎県 大崎 臭骨	16
枝肉共進会・共励会成績集		20
支部だより		23
会 報		24
子牛市況		36

年頭の辞

会長 堀 力

謹んで新年の御祝詞を申し上げます。

私は昨年 of 年頭にこの機関誌で、政府から「農産物の需要と生産の長期見通し」と、農林水産省から「家畜改良増殖目標」が発表されたことに對し申し述べました。

それは、昭和六十五年を目標とするもので、国民の食生活について平均的には二五〇〇カロリーと飽和点に達してありますが、牛肉の伸び率が高くなることに對し国内生産量は六十三万トン（自給率七十一％）の必要を見込んでおり、この目標を達成するためには、かなりの努力が必要になることも付け加えました。

政府においても、目標達成のために種々施策を講じておるところですが、この増殖に係る大きな問題が昨年の暮れに持ち上がりました。

その一つは農畜産物自由化への圧力がまた高まっ

てきたこと、もう一つは輸入牛肉への関税率引下げのことです。牛肉、オレンジの自由化問題については、昭和五十四年（一九七九年）の東京ラウンドにおいて、計画的に輸入枠を拡大することで一応結着をみていましたが、米国はさらに来年十月一日から完全自由化をせまってきた状況です。

もう一つの関税率引下げでは、これも東京ラウンドでの取決めが一九八七年までの段階的関税引下げのうち、八十二、八十三、八十四年の三年間にそれぞれ引き下げる分を八二年から一挙に実施しようというものです。

それでは、そのような影響が私達に身近かな「あか牛」等の肉用牛にどう現われてくるかを考えてみなければならぬと思います。

当然、国内生産の牛肉価格に響いてくるものが予想されます。つまり、コストの上から考えても牛肉生産の国際競争となることは必然だといえます。

もう一つ、いま日本で使用する濃厚飼料はほとんど米国はじめ諸外国に依存しておりますことは周知のとおりです。昨年は米国で穀物が大豊作であったため飼料価格は若干値下げされました。これは肉牛

生産上コスト低下につながることでしよう。しかし本年も豊作とは限りません。また今後の予測もできません。

やはり日本の肉用牛は飼料の自給態勢の上に立つてつくりあげてゆかねばなりません。

今、肉用牛の国内価格は、子牛にせよ肉牛にせよ諸物価の値上がり比し幾多の変動の中で低迷をつづけている現状にあり、農家の不安もまた常にあることは事実です。

そこで「あか牛」の生産コスト低減策としては、あか牛の特性つまり草の利用性や増体能力を伸ばし、肉質の改善とバラツキの斉一化等の経済能力の向上をはかってゆかなければならないと思います。そのため、登録事業の中では優良種雄牛の造成、産肉能力の検定、育種集団の育成等に取り組んでいるところ です。

肉牛生産上考えねばならないことは、消費者の牛肉消費構造が従来のスキ焼き嗜好から、ステーキ、焼肉嗜好へと大きく変わってきたことであり、国民の摂取量が増えれば増えるほど、その傾向はますます強くなるでしょう。

牛は農家が造るものであり、繁殖生産農家のかたは、水田転作をはじめとする飼料作物、牧草作りで、飼料の自給率を高め、頭数の適宜増頭を図り、子牛（素牛）は過肥でない安上がりの優良なものを作っていただき、肥育農家のニーズに応え、肥育農家は優良肉牛生産の回転率を高め、収益増とコスト低減を図って国際競争力を強めてもらいたいものです。

おわりに、本年は日本あか牛登録協会創立三十周年に当たりますので、これを一つの節目とし、あか牛が生産と消費の面に真に喜ばれる飛躍発展の年にするため総力を挙げたいと思っております。幸いにも、北海道や静岡県などの新興地帯にあか牛の登録牛が着々と伸びてきています。古い地帯と新しい地帯が互いに連携をとりながら、あか牛が益々発展するよう皆様と共に頑張ろうではありませんか。

よろしくご支援をお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

最近の共進会(熊本県)に出品された肉用牛の各種形質についての考察

九州農試畜産部
家畜第一研究室長 八木 満寿雄

熊本県で開催された畜産共進会に出品されたあか毛和種(熊本産)のうち、特に昭和五十二年十月から五十五年十月までの間に行われた四回の共進会で枝肉審査の対象となつた一三三頭の成績について、いくつかの形質をとりまとめて検討した。

一三三頭は、昭和五十二年十月の共進会出品牛二八頭、昭和五十四年二月肉畜共励会出品牛三六頭、昭和五十四年十月畜産祭り出品牛三二頭、昭和五十五年十月の共進会出品牛三七頭の合計頭数である。電算機によるデータ処理は伊藤稔氏(現・農水省技術会議)の協力によつて行つた。

結果の概要

一、一三三頭についての各形質の平均値、変動係数、最小・最大値は第一表に示した通りである。あか毛和種(熊本産)の産肉能力についての当面の改良目標は、出荷月齡

二三ヵ月、出荷体重七〇kg、脂肪交雑プラス二以上、枝肉規格上程度、枝肉形質の斉一性の向上などとされておりこれらの目標と出品牛の形質についての平均値を比較すると、出荷月齡、体重は目標よりやや劣っているが、脂肪交雑は目標を上まわつてプラス二・三の値を示している。

第1表 対象牛の形質測定値(133頭)¹⁾

形 質	平均値	変動係数	最小~最大
出品時日齡(日)	736.3±54.6 ⁴⁾	7.4	599.0~928.0
同上体重(kg)	678.1±53.9	7.9	553.0~812.0
同上体高(cm)	135.9±3.1	2.3	125.0~143.6
生後1日増体重(kg) ²⁾	0.877±0.086	9.8	0.700~1.210
脂肪交雑	2.3 ± 0.9	39.7	0.5 ~5.0
背脂肪厚 ³⁾ (cm)	2.1 ± 0.6	26.4	1.0 ~3.8
ロース芯面積(cm ²)	47.6 ± 6.5	13.6	36.0 ~73.0

注. 1) 52年10月(28頭)、54年2月(36頭)、54年10月(32頭)
55年10月(37頭)

2) 生時体重を32kgとして算出

3) ロース芯面積は5~6肋骨間、6~7肋骨間切断の両者を含む。

4) 標準偏差

データーのばらつき程度の程度を示す変動係数についてみると、枝肉形質としての脂肪交雑、背脂肪厚、ロース芯面積で非常に大きな値を示しており、これらの形質で斉一性に欠けることが明らかにされている。

二、各形質間の単純表型相関について調べた結果、相関係数が有意であった形質としては、日齢、体重、ロース芯面積に關係する項目が多かった。枝肉の格付にとつて重要な形質とされている脂肪交雑は、日齢、体重、ロース芯面積と正の有意な相関を示していた。通常、ロース芯の大きなものはサシが入りにくいと言われていたが、脂肪交雑とロース芯面積が正の相関を示したことはこれと逆のことを意味しており、この結果があか毛和種の特徴だとすれば興味深い結果とすることが出来る。

三、各年次に行われた共進会毎の各形質測定値は第二表に示した通りである。出荷時日齢、背脂肪厚を除いた形質は年次が進むにつれて測定値が大きくなる傾向が見られているが、これら各共進会の平均値間で有意な差を示したのはロース芯の面積のみであり、他の形質では有意な差を示さなかった。

四、あか毛和種（熊本産）については、血縁係数あるいは近交係数から分類された系統は確立されていないが、父系血統図から作成された種雄牛の父系図があるので、この

第2表 各共進会毎の形質測定値

	日 齢	体 重	体 高	D G	脂肪交雑	背脂肪厚	ロ ー ス 芯 一 面 積
52年10月 共 進 会	734.4 ±32.9	662.6kg ±46.7	134.8cm ± 2.9	0.853kg ± 0.067	2.2 ± 1.0	2.0cm ± 0.5	43.6cm ² ± 5.2
54年 2月 共 進 会	749.4 ±54.8	686.6 ±55.4	135.8 ± 3.0	0.876 ± 0.076	2.2 ± 0.9	2.2 ± 0.6	48.2 ± 7.5
54年10月 共 進 会	720.4 ±49.1	667.1 ±65.7	135.2 ± 3.6	0.877 ± 0.096	2.4 ± 1.0	2.1 ± 0.6	46.5 ± 5.3
55年10月 共 進 会	741.5 ±68.2	691.6 ±46.3	137.4 ± 2.4	0.895 ± 0.095	2.4 ± 0.8	2.2 ± 0.5	50.9 ± 5.4
F 値	2.021	0.885	2.275	1.140	0.486	0.842	4.733**

注) 52年10月28頭(重玉系8、第5光浦系4、蘇久系12、その他4)
 54年 2月36頭(重玉系14、第五光浦系9、蘇久系10、その他3)
 54年10月32頭(重玉系0、第五光浦系16、蘇久系12、その他4)
 55年10月37頭(重玉系23、第五光浦系5、蘇久系6、その他3)

父系図に基づいて一三三頭の調査牛を父系群に分数し、各形質の検討を行った。分類した父系群は、重玉系、第五光浦系、蘇久系、その他の父系群である。重玉系は資質と肉質の優れた父系とされているが、この父系に属する四五頭の脂肪交雑は二・六±〇・九、ロース芯面積五・四±一・五^{cm}であり、他の父系群よりも高い値を示していた。次に、第五光浦系は肉質の優れた父系とされているが、この父系に属する三四頭の脂肪交雑は二・四±一・一、ロース芯面積は四七・八±五・五^{cm}と、重玉系について高い値を示していた。この父系群では、日齢と脂肪交雑でマイナスの相関、ロース芯面積と脂肪交雑で有意なプラスの相関が示されており、常識的な考え方と逆の結果となっているが、この結果がこの父系群だけの特徴であるかどうかについては、さらに検討をする必要があると考えられる。蘇久系、その他の父系群の測定値については、各々の形質について特徴的な傾向は認められなかった。四つの父系群の形質測定値について共通に見られた結果は、いずれの父系群でも枝肉形質(特に脂肪交雑)についての変動係数が大きく、枝肉の斉一性が低いことであった。また、各父系群ともに筋肉量の指標と考えられているロース芯面積と一日増体重の間でかなり高い正の相関を示し、当然の事かも知れないが、肉生産量を高めるために増体量が重要となることが示唆された。

表3-1 重玉系生産牛の測定値

		平均	変動係数	最小~最大
日	齢 (日)	734.6±60.3	8.1	637 ~928
体	重 (kg)	697.0±50.7	7.2	608 ~807
体	高 (cm)	137.4±2.4	1.8	133.2~143.6
D G	(生後) (kg)	0.899±0.10	10.8	0.730~1.210
脂	肪 交 雑	2.5 ±0.9	35.4	0.8 ~5.0
背	脂 肪 厚 (cm)	2.20 ±0.50	23.4	1.40 ~3.8
ロース	芯面積 (cm ²)	51.4 ±6.5	12.7	39.0 ~73.0

注：45頭の平均

表3-2 第五光浦系生産牛の測定値

	平均	変動係数	最小～最大
日 齢 (日)	754.9±47.0	6.2	634.0～830.0
体 重 (kg)	680.0±57.5	8.5	572.0～794.0
体 高 (cm)	135.6±3.5	2.6	125.0～142.0
D G (kg)	0.859±0.069	8.0	0.730～1.000
脂肪交雑	2.4 ±1.1	42.9	1.0 ～5.0
背脂肪厚 (cm)	2.2 ±0.6	28.2	1.1 ～3.3
ロース芯面積 (cm ²)	47.8 ±5.5	11.5	36.0 ～58.8

注：34頭の平均

表3-3 蘇久系生産牛の測定値

	平均	変動係数	最小～最大
日 齢 (日)	716.6±56.4	7.9	599 ～832
体 重 (kg)	660.8±41.5	6.3	553.0～755.0
体 高 (cm)	135.1±3.1	2.3	128.6～142.0
D G (kg)	0.873±0.077	8.9	0.700～1.040
脂肪交雑	1.97 ±0.71	36.2	0.50 ～3.3
背脂肪厚 (cm)	2.0 ±0.56	27.96	0.98 ～3.13
ロース芯面積 (cm ²)	43.6 ±4.67	10.7	36.0 ～54.5

注：40頭の平均

表3-4 その他の父系生産牛の測定値

	平均	変動係数	最小～最大
日 令 (日)	733.2±23.5	3.2	694.0～761.0
体 重 (kg)	662.4±69.0	10.4	586.0～812.0
体 高 (cm)	134.2±2.4	1.8	130.0～138.0
D G (kg)	0.858±0.097	11.4	0.760～1.090
脂肪交雑	2.1 ±0.9	40.2	0.8 ～3.5
背脂肪厚 (cm)	2.4 ±0.6	25.2	1.5 ～3.3
ロース芯面積 (cm ²)	46.2 ±6.1	13.2	36.9 ～58.8

注：14頭の平均

牧草草利用による 肉用牛一貫経営について

熊本県上益城郡御船町田代

野口俊信
(御船東農業協同組合)

一、地域の概況

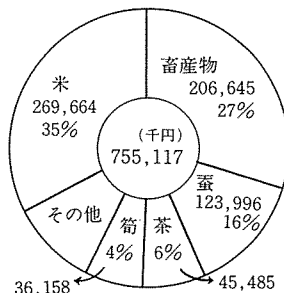
(一)、私の住む御船町田代は、熊本市の南東約三〇kmにあり、御船町の最東部で標高三〇〇〜五〇〇m、年平均気温一四・三度、年間降雨量二一〇〇mm位で阿蘇南外輪山の裾野に位置し準高冷地帯に属しています。

耕地は総面積の約一〇%で、内訳は水田一七〇ha、普通畑(飼料畑)二二八・三ha、果樹園四九・五ha、茶園五三・五haと、それに原野採草地二八〇ha位で竹林も多くタケノコの生産地でもあります。

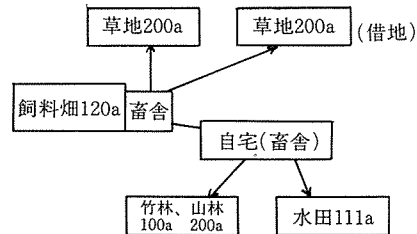
生産物の販売は農協を通じての共販体制が出来ており、主な生産物の販売状況は図1の通りです。

二、経営の概況

私の経営の基幹作は肉用牛の一貫経営と水稲、それに筍



図(1) 生産物の販売状況



図(2) 耕地等の分布状況

の複合経営です。

(一)、耕地面積及び分布状況は図(2)の通りです。

水田一〇〇a、山林二〇〇a、飼料畑二二〇a、草地四〇〇a、竹林一〇〇a、山林二〇〇a、合計九三〇aで自宅より二km以内で五団地に分散しています。(借地二〇〇a)

(二)、労働力の構成は表1の通りで、肉用牛の飼養管理は主に私と妻の二人で行っています。

(三)、畜産関係施設及び機械器具

施設及び機械類は表2の通りです。畜舎は合計二二二㎡で大型トラクター及びアタッチメント、それに簡易乾草施設は五十二年度の緊急粗飼料増産総合対策事業により整備

表(1) 労働力

続柄	年齢	労働力	分担	備考
本人	31才	1.0	肉用牛	肉用牛飼育経験年12年
妻	31才	0.8	〃	〃 7年
父	58才	0.8	稲作竹林	
母	49才	1.0	〃	

表(2) 畜産関係施設機械

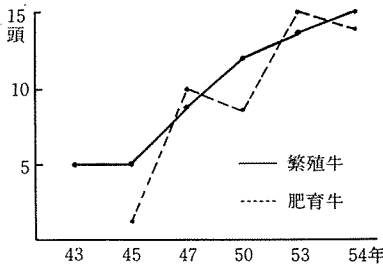
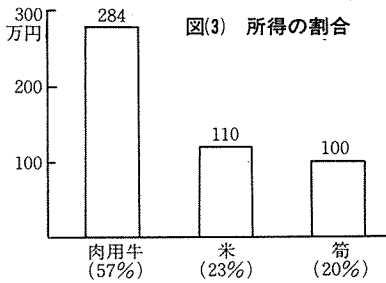
種類	面積	取得年	構造様式	所有	備考
牛舎	40㎡	42年	木造平屋スレート	自	
牛舎	132㎡	49年	鉄骨スレート	自	
牛舎	40㎡	54年	木造トタン(自家製)	自	
納舎	56㎡	47年	丸太トタン(自家製)	自	
機械庫	60㎡	53年	鉄骨スレート	自	
トラクター		52年	フォード3600	共 $\frac{1}{4}$	緊急飼料
モア		〃	ニューホランド	〃	〃
ヘイメーカー		〃	スター1800	〃	〃
ヘイペラー		〃	ニューホランド	$\frac{1}{3}$	〃
サイロ	20㎡	49年	角型2基	自	
カッター		49年	スターFC18	自	緊急飼料
乾草施設	32㎡	53年	鉄骨タキロン	共 $\frac{1}{2}$	
トラック		54年	トヨタ2tディゼル	自	
耕耘機		54年	ヤンマー中古	自	
草刈機		53年	ロビン肩掛用	自	

に力を入れていきます。

(四)、私の経営の推進と特徴

私の家は複合経営で五十四年の農業所得の割合は図3の通りです。

私が肉用牛の多頭化に取り組んだ動機としては、従来より三頭の役牛がいましたが、農業高校を卒業後に経営の拡大を行うには立地条件等を考えても肉用牛部門しかないと思ひ、又ちようどその時に地域内の原野の払い下げが出来、草地改良事業を実施することになりましたので、昭和四十三年に増頭を計画し後継者育成資金を借入し繁殖牛を二頭導入しました。その後四十五年の稲転事業により肥



図(4) 飼養頭数の推移

育を始め一貫経営を計画し自家生産子牛を保留して現在に至っています。肥育に関してはまったくの素人でしたので濃厚飼料の多給による尿石症や鼓張症が多く発生し頭を痛めました。その間、農協肥育部会や高原畜産クラブ等のグループを結成し、経営内の問題点を話し合い講習会や先進地農家の視察及びコンサルタント事業等を受け肥育技術の向上に努力してきました。

現在の肉用牛飼養頭数は成牛一二頭、育成牛三頭、子牛九頭及び肥育牛一三頭の計三七頭です。又、飼養頭数の推移は図4のようになっており、頭数は四十三年の五・六倍になり、雄子牛の保留は四十七年より始めました。当時は青刈十稲ワラ給与が主体だったために濃厚飼料を多く利用していましたが、四十八年のオイルショックに購入飼料が高くなり経営が難しくなりました。今後は生産コストを下げ、粗飼料を重点とした経営でなければいけないと思ひ粗飼料の増産に力を入れました。その後、草地改良後使用しないで荒れていた他組合の草地二haを借入し、五十二年には緊急粗飼料増産対策事業により導入した大型トラクター及びアタッチメント類、それに簡易通風乾草施設の利用により牧乾草の増産が出来ました。副産物の堆肥は水田、飼料畑及び竹林に還元し肥料代の節約と地力の増進を図り、又地域内の茶、養蚕農家と稲ワラとの交換をしています。

表3) 肉用牛の飼養状況

No	名号	生年月	導年月	価	格	得点	導保	産歴	分娩回数	52年	53年	54年
1	ふくみつ	42. 3	43. 6	220,000	80.3	導保	10		<input type="radio"/> 2月 9/1♀ <input checked="" type="checkbox"/> 2月 9/1♀ <input type="radio"/> 1/16 8月 <input type="radio"/> 11/4♀	<input type="checkbox"/> 1/8 6月 <input checked="" type="checkbox"/> 6月 <input type="radio"/> 1/29 9月 <input type="radio"/> 11/11♀ 12/20	<input type="radio"/> 9月 <input type="radio"/> 9月 9/27♀ <input type="radio"/> 12/5	
2	まきえ	47. 9	48. 8	445,000	80.1	"	6	367	<input type="radio"/> 2月 3/30♂ 5/9 <input type="radio"/> 10月	<input type="radio"/> 2/25♂ 4/10 9月 <input type="radio"/> 4/27 6月	<input type="radio"/> 9月 9/27♀ <input type="radio"/> 12/5 <input type="radio"/> 1/20♂ 3/14 8月 12/25♂	
3	リゆうこ	47. 11	48. 8	510,000	80.9	"	6	345	<input type="radio"/> 6月 8/28♀ <input checked="" type="checkbox"/> 6月 8/28♀	<input type="radio"/> 4/27 6月 <input type="radio"/> 3月 4/16♀ 6/30 <input type="radio"/> 1/19 10/30♂ 11月 12/30	<input type="radio"/> 1/30♂ <input checked="" type="checkbox"/> 7/12 11月 <input type="radio"/> 3月 4/18♂ 7/17 11月 <input type="radio"/> 6月 10/9♀ 11/8	
4	第三ひさえ	48. 1	48. 11		80.3	保	4	490	<input type="radio"/> 4/29♀ 6月 6/26 <input checked="" type="checkbox"/> 2月	<input type="radio"/> 2/4♀ 6/13 <input type="radio"/> 1/21 1月 <input type="radio"/> 2/5 6月 <input type="radio"/> 11/22♀	<input checked="" type="checkbox"/> 3月 3/20♀ 6/7 <input type="radio"/> 9月 9月 <input type="radio"/> 11/29♂	
5	きく	48. 6	49. 2	330,000	79.3	"	5	363	<input type="radio"/> 4/28 <input type="radio"/> 1月 5/18♂ <input checked="" type="checkbox"/> 6月 11/30♂	<input type="radio"/> 7/3 <input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	<input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	
6	きくはな	48. 5	49. 2	346,000	80.1	"	5	375	<input type="radio"/> 4/28 <input type="radio"/> 1月 5/18♂ <input checked="" type="checkbox"/> 6月 11/30♂	<input type="radio"/> 7/3 <input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	<input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	
7	ふくみつ	50. 10	51. 7	245,000	80	"	2	409	<input type="radio"/> 4/28 <input type="radio"/> 1月 5/18♂ <input checked="" type="checkbox"/> 6月 11/30♂	<input type="radio"/> 7/3 <input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	<input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	
8	第二のりこ	46. 12	48. 9	600,000	80.4	成導	6	418	<input type="radio"/> 1月 5/18♂ <input checked="" type="checkbox"/> 6月 11/30♂	<input type="radio"/> 7/3 <input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	<input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	
9	第三すえこ	49. 11	50. 6	210,000	80.3	"	4	374	<input type="radio"/> 2/21 6月 <input type="radio"/> 11/30♂	<input type="radio"/> 7/3 <input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	<input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	
10	ふくひかり	46. 10	54. 11	500,000	80.1	成導	6		<input type="radio"/> 2/21 6月 <input type="radio"/> 11/30♂	<input type="radio"/> 7/3 <input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	<input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	
11	ことぶき	51. 11	52. 7	335,000	80.3	"	1		<input type="radio"/> 2/21 6月 <input type="radio"/> 11/30♂	<input type="radio"/> 7/3 <input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	<input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	
12	第四ひさえ	52. 8	53. 6		80.1	保	未		<input type="radio"/> 2/21 6月 <input type="radio"/> 11/30♂	<input type="radio"/> 7/3 <input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	<input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	
13	第四はる		53. 12	420,000	81.0	導	未		<input type="radio"/> 2/21 6月 <input type="radio"/> 11/30♂	<input type="radio"/> 7/3 <input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	<input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	
14	たけ3号	50. 4	52. 12	470,000		成導	未		<input type="radio"/> 2/21 6月 <input type="radio"/> 11/30♂	<input type="radio"/> 7/3 <input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	<input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	
15	はつこ	53. 8	54. 6	380,000		"	未		<input type="radio"/> 2/21 6月 <input type="radio"/> 11/30♂	<input type="radio"/> 7/3 <input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	<input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	
16	のぶひめ	53. 10	54. 9			保	未		<input type="radio"/> 2/21 6月 <input type="radio"/> 11/30♂	<input type="radio"/> 7/3 <input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	<input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	
17	たまみ	53. 11	54. 9			保	未		<input type="radio"/> 2/21 6月 <input type="radio"/> 11/30♂	<input type="radio"/> 7/3 <input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	<input type="radio"/> 4/6♀ 10/8 <input type="radio"/> 5/23	
18	きくなみ	44. 5	50. 12	160,000		導	未		<input checked="" type="checkbox"/> 2月 9/13♀ <input type="radio"/> 10/25	<input type="radio"/> 8/15♂ 9月 処分	<input checked="" type="checkbox"/> 6月	

△分娩 □種付 ◎販売 ○保留

品評会等には牛及び乾草等を進んで出品し、技術の向上に努めてきました。

次に肉用牛の飼養状況は表(3)の通りになっており、繁殖素牛の保留導入は血統を重視し、背線及び肢蹄がしっかりした骨組の良い牛を選定しています。過去三カ年の平均分娩間隔は五十二年が三九三日(種付回数一・四五回)、五十三年、三九一日(一・一回)、五十四年、三七三日(一・二回)となり、分娩間隔がよくないために今後は発情の早期発見に力を入れなければならないと思います。

登録状況は一級一頭、二級一頭になっています。現在集団育種推進事業指定の基礎雌牛が一頭いますので、今後は種雄牛の計画交配を行い、自家保留をしたいと思えます。肥育素牛の導入は資質が良く過肥でなく体高のある牛を選んで、飼養頭数の約半分は自家保留しています。それに五十三年度よりグループで産肉性向上推進事業による検定牛五〇頭の預託を受け、検定結果を研究し合いながら飼育の参考としています。

(五) 飼料の調達と利用及び給与方法

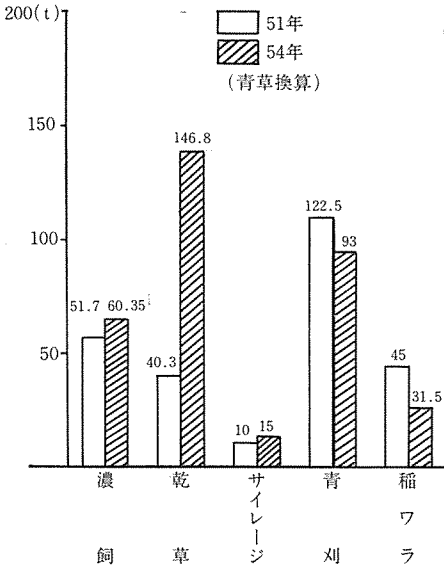
飼料作物の栽培状況は表(4)に示す通りで、作付延面積は九二〇aで総収量は二八六tです。永年牧草が約半分を占め、夏作はトウモロコシ、ソルゴー、冬作はイタリアンを作っています。

表(4) 飼料作物の栽培状況

種類	面積	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	収量 (青換)	備考
永年牧草	430a													139 t	乾草 1830束 青刈 (10 t)
イタリアン	80a													48	乾草 (10 t) サイレージ (5 t) 青刈 (33 t)
トウモロコシ	80a													48	青刈 (38 t) サイレージ (10 t)
ソルゴー	20a													12	青刈 (12 t)
野草	100a													7.8	乾草 200束
稲ワラ	210a													31.5	2100束
計	920a													286.3t	

野草も乾草として利用しています。特に永年牧草の面積が多いので五十二年度緊急飼料増産総合対策事業によりトラクター及び簡易乾草施設を設置し乾草作りに力を入れ、イタリアンについても乾草施設を利用し乾草が半乾草の状態で給与しています。

濃厚飼料は配合が主で、肥育には一部粕類を使用し五十四年度使用量は繁殖子牛用一三、〇五〇kg(六二九、三〇五円)肥育部門四七、三〇〇kg(一、九五八、〇八〇円)となります。四十八年のオイルショック以来五十二年度緊急飼料増産総合対策事業等により乾草増産に力を入れ生産費の縮小に努力して来ましたが飼料生産量の推移は図(5)の通りです。



図(5) 飼料生産量の推移

図に示すように五十一年には青刈給与が主体でした。青刈給与の場合は労力も多く要し、年間平均した粗飼料の給与が出来ないために濃厚飼料及び稲ワラを多く必要としました。

五十四年には大型トラクターや簡易通風乾草施設の有効な利用により乾草作りに力を入れた結果、五十四年には乾草の生産量が約三・六倍になり、一頭当りの使用量は五十年の四二四kgに対し五十四年は一、〇二二kgとなり、濃厚飼料は五十一年が二、一五〇kgであったものが五十四年には一、六七〇kgに減少し、一頭当り四八〇kgの節約が出来ました。

(六)、子牛及び肥育牛の発育と販売状況は表(5)、表(6)の通りです。四十七年以後の生産額は図(6)のようになっています。子牛一二頭の平均は日齢二七四日、体重二六七kg、D G〇・八八三kg、単価一、〇八九円で一頭当り二九〇九一六円となっています。保留牛は生後七ヶ月齢、体重二二〇kg程度で単価一二〇〇円として肥育に繰り入れていきます。肥育牛の方は肥育日数四三一日、D・G〇・八一二kgとなります。今後は八五〇g以上を目標にしたいと思います。四十七年以後の一頭当りの平均価格は、四十七年が子牛一五・二万円、肥育二四・四万円、五十二年、子牛二・五万円、肥育四四万円、五十三年、子牛二三・八万円、肥育四四・

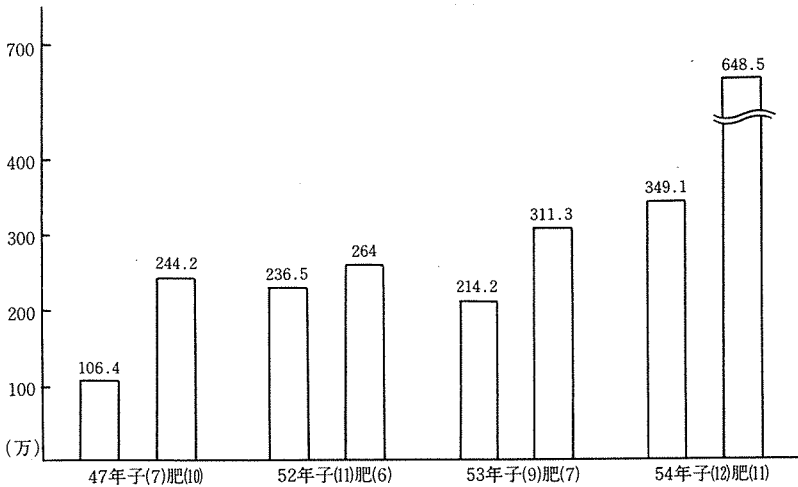
五万円、五十四年、子牛二九万円、肥育五八・九万円となります。

表(5) 子牛の発育と販売状況

性別	頭数	体重	日令	D G	単価	摘要
メス	6	293kg	328日	0.807kg	1,075円	保留2、販売4
オス	6	241	220	0.959	1,106	保留5、事故牛販売1
平均(計)	12	267	274	0.883	1,089	保留7、販売5

表(6) 肥育牛の発育と販売状況

販売別	頭数	導入体重	販売体重	肥育日数	D G	枝肉量	歩留	1kg当り単価
生体	6	235kg	580kg	404日	0.809kg			954円
枝肉	5	282kg	626kg	464日	0.816kg	390.9kg	62.5%	1,540円
平均	11	266kg	603kg	431日	0.810kg			



図(6) 販売額の推移

三、今後の計画と課題

地域内にはまだ未利用地が多くあり多頭化しても充分な粗飼料が確保出来ますので繁殖牛二〇頭、肥育牛三〇頭の一貫経営を計画しています。

資金の利用については長期低利の資金利用により経営を確立したいと思っています。

現在利用している草地は改良後十年位になるので更新をして良質の牧草を増産しあか牛の特性を生かし粗飼料重点にした飼育を行ないたいと思います。

課題としてはいろいろありますが、分娩間隔を短縮すること、それには牛の観察を充分にして発情の早期発見及び不良牛の更新を行ない、その場合は種雄牛の計画交配により優良牛の保留を行ないたいと思います。

また雌子牛のD・Gが五十四年度は〇・八kgと低かったので、今後は別飼等の研究をして〇・九五kgを目標にしたいと思っています。

それから現在行なっている高原畜産クラブ等のグループ活動を活発に行ない、仲間作りをし、研究し合って経営の充実を図り安定した肉用牛一貫経営を目指したいと思っています。最後に今後とも各関係機関の御指導を御願ひいたしまして私の発表を終らせていただきます。



つりがね談義

長崎県 大崎 臭骨

第二十二話 目はギンギラギンである

せんだって、知りあいのマダムが、近頃は不景気でお客が少なくなつて困ると言つたのです。いっそのこと、経営する喫茶店を閉店してしまおうかしら、と言つたのですネ。

あなたなんか親方日の丸だから、不景気といつてもピンとこないでしょうけども、そりや深刻なんですヨと膝をつめよるのですた。

そこで私は、儲けもしない喫茶店なんかお止めなさいよ、と言つてやりました。そしたらどうしたらいい？、とたたみかけますので、まあ、さしずめ、喫茶店より「キッス店」でも開業することですネといったので、目を丸くして驚いていました。

風俗営業とやらで、許可されるかどうかは知りませんが、世の殿方にはうけることは間違いありませんよネ。

このキッスなんていう横文字が、しごく当然のものとして受け入れられている昨今ですが、私が青二才のニキビ面

であつた三十年も昔は、ほのかな恥じらいをもつて迎へられておりました。

その頃、邦画で「或る夜の接吻」という映画がありました。キッスでなく、接吻という表現が、やはり当時の社会情勢をしのばせますね。ウブな私でありましたから、なけなしの銭をはたいて、その接吻なるものを勉強にいったのであります。

胸はずませて観ているのですが、なかなかその場面が出てこないのです。映画も終りに近づいたとき、彼と彼女が黄昏どきに逢いびきをするのです。雨がパラパラと降り出した。彼が持っていたコーモリ傘に彼女をいれて、あいあい傘となる。すると、二人は胸の高鳴りをおぼえて、じつと見つめあうのですネ。そして二人の顔がしだいに接近すると、そのコーモリ傘が横に倒れて、彼女達の顔を隠して見えなくしてしまつたのです。そして男の靴と、つま先きだつてゆく彼女のハイヒールが映し出されて、第一巻の終りでした。

ついに期待していた接吻のナマ描写は見ずじまいで、邪魔なコーモリ傘を今もつて忘れることができません。

こんな、「間」のとりかたで、当時は色気を出していましたが、今日ではアケスケですネ。昔としたら、もう月とスッポンの違いどころではありません。最近の若者には、

そんな場面にはまったく「不感症」のようでありませぬ。顔色ひとつ動かさずに、ジーツとご覧になっていらつしやいますよ。

茶の間のテレビで、キッスシーンがあれば、私は穴があくほど見つめるのです。昔観れなかったので、今こそ覗いてやれという気分もありませんが、二人の顔がいつとはなしに近よりますと、なんだか、こうお互い様に右の方に顔をまわりこませていらつしやいますネ。どうしてでしょう？。よく私にもわからないのですが、カメラが美的にとらえたためでしょうか。しかし、私は二人の目を追いつめていられるのですが、必ず、必ずですヨ、二人の目は何故か閉じられているのでありますネ。

いやもうコノ場面では、目をランランと輝やかす人は全然おりませんよ。うっとりとして自己陶醉して、目を閉じておられます。

どおして接吻するとき、目をつむるのか。つむらなければならぬのか、とはしたくない私は考えているのです。

それは絵になる、ならない、といったような理性的に考えた結果ではなくて、自然と、いつとはなしに目をつむるように出てくるようですネ。

「接吻のとき、なぜ目をつむるのか」ということが、かつてアメリカの心理学者のなかで問題と

なり、懸賞金をつけられ、世界中の話題になったことがあります。これについては、コレといった学問的な結論は出ていないようで、未だもって謎とされているようです。

しからば、わが種牡牛諸君は、キッスをするか。するとすれば、人間様のように目をつむるのか、というのが私の研究テーマであつたわけです。なにをバカな、と笑われそうですが、私は真剣でした。

種牡牛が牝牛とメンと向いあつて、鼻ツラこすりあわせ、長い舌をからませあつている状態は、寡聞にして見たこともありません。だからこそ、種牡牛はアノ一突きときは必ずや目をつむつて、悶絶あそばしているに違いないと思つたのです。

豚の交尾の状況をみてみますと、種牡豚は気持ちよさそうに、酔眼朦朧とばかり目を閉じ、またあけてみたりしていますよ。豚は牛と違って、アノ所要時間が五〜六分ばかりですから、それはそれはご満悦なんですネ。

牛は一突きでありますヨ。もともと動作がノロマに出来ていますから、間髪をいれずに種族の保存行為が終らんといけないからでしょうね。防備とてない牝牛と、いつまでも快樂をむさぼる時間的余裕がないという本能のせいでしょうか。

いふなれば、セツカチなんですよ。待てないのですネ。

だからこそ、この決定的瞬間には、五感のなかに充分に自我を没入させ、自己陶醉をするために目を閉じるはずである、と私は推論したのでした。

私は胸をゾクゾクさせながら、種付けの瞬間を待つておりました。

牝牛の後方から種牡牛が乗りかかります。前肢の二本でしっかりと牝牛を抱きしめ、頭を低めて前かがみで乗っています。鼻ヅラは牝牛の頸の上にあるわけです。やがて、ここぞと目標がさだまったら、ズシンと地響きがするような、突撃一番が敢行されるわけですが、人間さまのキッスシーンのように、目をつむって牝牛にもたれかかっているであろう、と思っている私です。

人間さまの接吻にしてもアノときでも、目を閉じています。ポルノ雑誌であれ、歌麿^{うたまろ}えがく春画であれ、きまっています。目は横に細長く、目をつむっているようです。人間のなりわいとしては、視覚を断つことが至極もつともな動作と考えているのですから。

ところがです、これがまた壹ハカランヤでありました。私の推論とは、まったく正反対であったのです。

目は閉じるどころか、ギンギラギンなのです。目をむいているのです。目はランランと輝き、射るがごとき形相なんですネ。

へ 私 ローソク心でもえる

あなたランプで口ばかり

と、昔の流行り唄に、うたわれたランプです。当時のランプは、風が吹いても瞬かないと記録に書かれておりまして、非常に驚いております。

牛はたつたの一突きですから、牛はローソク心で燃える、という表現も誇張ではないと思います。それに、牛はランプとおんなじで、瞬かないのですネ。目をつむる、あるいは目をなせば閉じるなんてことが全然ないのです。風が吹こうが矢が降ろうが、アノときはマタタキもせんで、ひたすら己の自分の精虫と忠節をつくしているようです。

そして、その突撃一番のときです。追い綱を手もとに引いてもいないのに、鼻ヅラは石のように固定して動かないのですが、ツノだけが、岩がもりあがるようにガーツと、勢いよく前の方に突き出ますネ。天をむいていたツノが、水平になるような恰好なんです。腰の方から背すじを通して頭まで、快感がスツ飛ぶかのように、背骨が前につき出るので、ツノだけが空を切って、前に勢いよく突出するのです。

この一瞬、グワーツツツといった狂おしい興奮、いうなれば失神というか、昇天と形容すべきか、悶絶の瞬間なんです。

目を閉じて陶醉し、悦樂をむさぼるところの騒ぎじやないのです。人間さまとは、まったくアベコベなんですよ。

目は、カーツと開いてつりあがり、ふだんの目玉の倍ぐらいの大きさに見えますよ。ランランとして虚空をキツとにらみつけているのです。仁王様が目をむいて猛り狂っている、あの恐ろしい形相なんです。マタタキひとつしないのですから。

どう考えてみても、目をあけたままで、忘我昇天の境にあるというのが、不思議に思えてなりません。

また別の種牡牛について、観察をつづけてみました。ところが、どれもこれも目をギンギラキンにさせるのです。これが厳肅なる事実ですから、モー驚いたのなんのって、お話になりませんでした。

とにかく、乗る、まさぐる、突くという一連の流れ作業が終らんことには、マタタキひとつしないのです。目はむきっぱなしなのです。

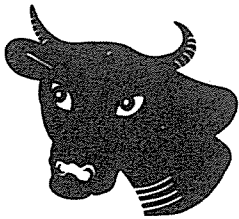
まア、コトが終って、ヤレヤレとばかり牝牛からおりる頃になって、やっと目を細めるか、マタタキの一つでもするだけなんですネ。

なぜ種牡牛は、目をギンギラキンにさせるのでありましようか。それは、接吻のときに目をつむむということが解明されていないのと同じように極めてむずかしい問題だろ

うと思います。

こうみてきますと、種牡牛たけうしというものは、私ごとき思惟のおよばない、はるか彼方に鎮座ましまして、無言の啓示を垂れたもうておるようです。

またしても脱帽、土下座して拝みたくなる昨今です。



秋田県畜産肉用牛枝肉共励会(昭和56.2.16~18 於東京食肉市場)

出品 番号	出品者	父牛 名	性	生体重	枝肉 重量	歩留	脂肪 交雑	格付	枝肉単価
				kg	kg	%			円
19	阿仁町畜産公社	竜宝	去	740	504	61.5	+2	上	2,000
20	山田工子	春玉	"	740	474	64.1	1.5	中	1,851
21	佐藤千代子	竜宝	"	725	465	64.1	1.5	中	1,761
22	成田重広	春玉	"	720	425	59.0	2	上	2,101
23	佐藤二郎	重福	"	740	448	60.5	2-	上	2,000
24	斎藤キミ	春玉	"	680	438	64.3	1.5	中	1,800
25	桂田カシエ	重福	"	770	507	65.8	2-	上	1,910
平均				730.7	465.9	62.8	1.8		1,917.6

この欄では昭和五十六年中に行なわれた各種枝肉共励会
研究会の成績を各支部からの報告に基づいて掲載すること
にしたものです。

枝肉共励会成績集

群馬県板倉町あか牛枝肉共進会(昭和56.10.24 於東京芝浦市場)

出品 番号	出品者氏名	産地	父牛 名	性	導入価格	枝肉 重量	脂肪 交雑	格付	枝肉 単価	販売金額	飼育 日数
					円	kg			円	円	日
1	小島 忠蔵	熊本	光武	雌	340,700	333	1-	並	1,401	466,533	502
2	野中庄一郎	"	第二 重宝	去	294,400	389	2-	中	2,052	798,228	581
3	野中 栄市	秋田	栄竜	雌	260,000	368	3	極上	2,501	920,368	726
4	半田 光義	熊本	第二 重宝	去	318,400	413	2-	上	2,210	912,730	581
5	松本 孝	"	光武	去	339,700	348	2-	上	2,190	762,120	502
6	町田 恵弘	"	光武	雌	349,000	371	2-	上	2,122	787,262	502
7	峯崎昭五郎	"	重宝	去	304,000	358	2-	上	2,011	719,938	639
8	塩田 兼男	"	第一 重川	去	334,400	410	1.5	中	1,800	738,000	581
9	田村 謙一	"	光花	去	294,400	435	1	中	1,480	643,800	581
10	小久保虎良	"	第二 重房	雌	321,400	352	0+	並	1,249	439,648	458
11	亀井 伝蔵	"	重波	去	353,500	393	0.5	並	1,370	538,410	396
12	北村 たか	"	重宝	雌	332,400	349	1-	中	1,550	540,950	581

13	島田 昌平	熊本	光武	雌	34,8000	394	3.5	極上	2,302	906,988	502
14	増田 好二	"	第三榮	去	307,400	411	1+	中	1,802	740,622	581
15	根岸藤七郎	"	重波	去	339,400	461	1.5	中	2,003	923,383	581
16	桜井 保高	"	第二重川	雌	328,000	369	1.5	中	1,500	553,500	639
17	桜井 清	"	第二重川	雌	333,000	381	1+	中	1,641	625,221	639
18	山岸 栄吉	"	第二重川	去	361,000	397	2-	上	1,970	782,090	701
19	桜井 影俊	"	重宝	雌	301,000	359	1+	並	1,500	538,500	697
20	飯島 一雄	"	重波	去	367,000	351	1+	中	1,650	579,150	697
平均						382.1			1,815.2	695,872	583.4

静岡県肉用牛枝肉研究共励会(あか牛の部)(昭和56.11.16 静岡市食肉センター)

出品番号	出品者	産地	父牛名	性	体重	枝肉重量	歩留	脂肪交雑	格付	枝肉単価	枝肉価格
19	伊豆東農協 半田 康芳	秋田	春玉	雌	597 ^{kg}	379.5 ^{kg}	63.6 [%]	+3	極上	左1,810 右1,820	688,795 ^円
20	富士市農協 服部晴太郎	秋田	春玉	"	501	299	59.7	3-	極上	1,910 1,960	578,565
21	静岡市農協 佐藤 鶴次	熊本	光武	"	593	373	62.9	2	上	1,600 1,600	596,800
22	"	熊本	第十蘇殖	"	578	369.5	63.9	2-	上	1,610 1,620	596,765
23	島田市農協 中野 忠治	熊本	第三重川	"	581	370	63.7	1	中	1,500 1,500	555,000
24	藤枝市農協 浜辺 康之	熊本	光武	去	702	435	62.0	3.5	極上 ⁺	2,390 2,350	1,030,930
25	大城農協 松本 正幸	熊本	第六蘇殖	雌	538	326	60.6	1-	中	1,550 1,540	503,690
26	掛川市農協 松村誠太郎	熊本	第二球光	"	540	335	62.0	1.5	中	1,600 1,600	536,000
27	袋井市農協 久野 憲三	熊本	第六蘇殖	"	525	327	62.3	0.5	並	1,500 1,500	490,500
28	北遠農協 浅木 克己	熊本	第三重川	"	568	350	61.6	0.5	並	1,550 1,550	542,500
29	三方原農協 平井 芳夫	熊本	重光	"	550	360	65.5	3	極上	1,900 1,900	684,000
30	引佐町農協 峰野 孝	熊本	蘇幸	去	643	392	61.0	2+	上	1,920 1,900	748,720
平均					576.3	359.7	62.4			1,750	629,355

長崎県経済連格肉共励会(昭和56.11.13 於全農福岡事業所)

出品番号	出品者	産地	父牛名	性	導入価格	着体重	枝肉重量	歩留	格付	枝肉単価
1	管 広太	対馬	重栄	去	300,000 ^円	630 ^{kg}	387 ^{kg}	61.4 [%]	中	1,650 ^円
2	管 優	長崎	秋福	"	282,800	710	453.9	63.9	中	1,600

3	岡野 作一	熊本	重波	去	504,000	730	465.9	63.7	並	1,400
4	"	熊本	第一重川	"	473,000	775	469.4	60.5	中下	1,550
5	本多 進	長崎	長崎福重	"	330,000	675	407.4	60.3	中	1,800
6	柴田 弘海	熊本	光花	"	412,000	700	425.8	60.8	並	1,400
7	"	長崎	重優	"	330,000	670	415.1	61.9	並	1,400
8	"	長崎	"	"	330,000	620	389.9	62.8	並	1,400
9	高田 誠	長崎	不明	"		620	361.8	58.3	並	1,450
10	"	長崎	不明	"		705	425.8	60.3	中下	1,550
11	永野 春和	熊本	光武	"	324,000	630	395.7	62.8	中上	1,900
12	田中 久治	熊本	"	"	389,000	650	415.1	63.8	中	1,770
13	浜崎 勉	熊本	重波	"	374,000	690	435.5	63.1	中下	1,480
14	蛙石 良人	熊本	初宝	"	311,000	685	431.6	63.0	中下	1,480
15	田中 久六	熊本	重波	"	389,000	740	446.2	60.3	中下	1,500
平均						682	421.7	61.8		1,555

熊本県産肉牛共励会(昭和56.11.10 於東京芝浦市場)

出品番号	出品者	父牛名	日齢	着体重量 ^{kg}	枝肉重量 ^{kg}	歩留 [%]	ロース芯面積 ^{cm²}	格付	枝肉単価 ^円	枝肉代金 ^円	枝肉代金/日齢
1	城ノ上牧場	球泉	684 ^日	713 ^{kg}	459	64.4 [%]	47 ^{cm²}	中	1,810	830,790	1,215
2	碩本 利道	第四重川	687	630	396	62.9	46	中	1,850	732,600	1,066
3	坂本 直士	福竜	695	637	392	61.5	45	中	2,131	835,352	1,202
4	大淵 伸夫	光武	704	596	380	63.8	40	中	2,033	772,540	1,097
5	土田 重行	第四重川	706	687	437	63.6	44	中	1,651	721,487	1,022
6	大淵 慶立	第二重宝	808	642	406	63.2	51	上	2,250	913,500	1,131
7	片山 保	第三重川	756	658	410	62.3	43	並	1,551	635,910	841
8	藤原 勉	第三重川	769	933	442	60.3	48	並	1,501	663,442	863
9	中原 喜則	光武	808	665	407	61.2	53	中	1,660	675,620	836
10	阿蘇畜協	第二重川	815	712	443	62.2	45	中	1,900	841,700	1,033
11	上野 勝	光武	824	655	411	62.7	46	上	2,252	925,572	1,123
12	土田 重行	第三重川	840	666	408	61.3	44	中	2,150	877,200	1,044
13	奥村 智明	光武	850	643	394	61.3	43	中	1,643	647,342	762
14	阿蘇畜協	重波	952	688	438	63.7	52	中	1,851	810,738	852
15	"	第一重川	1,012	653	530	62.1	60	上	2,002	1,061,060	1,048
平均			794	679	423.5	62.4			1,882	796,324	1,009

熊本県支部だより

○ 登録審査得点で新記録誕生

あか牛の登録審査（雌の部）の得点で新記録が生れた。昨年九月十一日実施された管内球磨支部の定期登録審査で球磨郡錦町一武、森田 真氏所有の「ふくひめ号」は、これまでの雌牛の登録審査得点（高等登録を除く）を更新し、八十八・四点の新記録でみごと特級登録に合格、球磨郡支部管内はもちろん、県下のあか牛生産農家の間で日本一のあか牛として話題になっている。ちなみにこれまでの最高は八十七・三点であったがこれをさらに上回るもので、日本一にふさわしく発育や体型・資質はあか牛の理想タイプに近いもので、特に中軀の充実は実にすばらしく目を見張るほどである。

ふくひめ号の血統は、あか牛の体型の改良に貢献した「蘇殖号」を父牛に、母牛「しげとみ号（一級四八六八三）」との間に生産されたもので、子牛時の市場価格は一〇七万円であった。

今後は産子成績での活躍を期待するとともに、子孫があか牛の改良に大いに貢献することを願うものである。各部の測定値は次の通り。

受審月齢	体 高	胸 囲	寬 幅	体 重
27 カ月	132.5 cm	221 cm	50 cm	686 kg



会報

○ 改良増殖専門委員会

昭和五十六年八月二十八日、熊本県人吉市、球磨畜産農業協同組合会議室において改良増殖専門委員会を開催。今回は任期満了後の初会合であったが、まず、委員長に黒肥地委員（鹿児島大学農学部教授）を選出した後、①あか牛の改良目標の検討、②現行登録制度の見直し、③品種の特徴と体色異常の取扱い、④放牧牛の審査問題、⑤授精卵移植牛の登録問題、⑥遺伝的異常形態の淘汰、⑦系統造成事業の進め方、⑧肉牛審査標準、産肉性評価基準の一部改正等については小委員会を設置してさらに検討を重ねていくことになった。当日の出席者は左記の通り。

（出席者）

委員 八木満寿雄、黒肥地一郎、古賀 脩、岡本 悟

板井康明、工藤四朗、城 光宣、工藤益雄

本会 堀 力、山部龍三、河津幸喜、松川昭義、児玉一

宏、吉永民雄

○ 理事会

昭和五十六年十一月九日、東京都港区新橋、日本中央競馬会新橋分館において理事会を開催、左記の議案について審議した。

- 一、昭和五十六年度登録事業の中間成績について
- 二、創立三十周年記念事業について
- 三、家畜改良事業団ならびに日本家畜人工授精師協会加入について
- 四、本会の事務所移転について
- 五、本会事務局機構の一部改革について
- 六、弔慰規程改正について
- 七、あか牛の産肉性改良目標設定について

○ 本会事務所を移転

かねてより改築中の熊本県畜産会館の完成に伴い、さきに開催された理事会の承認を得て、このほど本会事務所を左記へ移転した。

熊本市草葉町一番二十一号 畜産会館二階

なお、電話番号も次の通り変更された。

熊本（〇九六三）五六―七五九七番

○ 高等登録審査成績

本誌「第44号」で公表以後、高等登録審査に合格したものは次の通りである。

(雄の部)

高等登録番	名号	得点	血統		所有者
			父	母	
高 61	第三重川	85.3	第二重川 (高53)	はつぎく (高 316)	熊本県有
高 62	初 宝	85.2	重 宝 (高40)	しらうめ (高 400)	熊本県有
高 63	第二球光	84.4	球 光 (高26)	ふくひめ (1級31,834)	熊本県球磨郡上村 球磨種雄牛集中管理事業所

(雌の部)

高等登録番	名号	得点	血統		所有者
			父	母	
高1138	あやめ	81.1	重 玉 (高 11)	ひざくら (1級8,805)	熊本県山鹿市南島
高1139	第二 たかひめ	80.1	重 吉 (高 25)	はつみ (2級熊4,231)	人吉市木地屋町 若杉 忠 浜田ハナエ
高1140	はつひめ	82.3	高 浜 (1級 72)	はつはな (2級熊17,187)	下戸越町 坂下 正人
高1141	はるひかり	81.5	球 光 (高 26)	はるなみ (2級熊4,324)	球磨郡兔田町 尾方 孜
高1142	第四さかえ	81.7	蘇 成 (1級 204)	第三さかえ (1級16,812)	錦町 村津 高德
高1143	ゆうひめ	80.3	光 力 (高 27)	はるみつ (本 8,676)	水上村 荒岳 袈勝
高1144	みはる	82.3	永 丸 (1級 237)	はるな (1級8,191)	相良村 桑原 誠
高1145	さちかぜ	82.4	球 光 (高 26)	まつかぜ (1級5,501)	多良木町 三苫 貞男
高1146	やよい	80.9	竜 浦 (高 19)	たから (高 136)	多良木町 野村 利則
高1147	はるにしき	83.7	蘇 月 (高 35)	ふ く (1級27,157)	熊本市水前寺 (県有)小崎 一見
高1148	みどり	83.3	永 球 (1級 417)	えいき (予熊45,545)	球磨郡錦町大字木上 鶴田 竜助
高1149	ありあけ	80.7	久 月 (1級 298)	のりこ (1級16,856)	阿蘇郡波野村 市原 袈春
高1150	第一 たまはる	82.3	重 川 (1級 191)	たまはる (本 5,279)	産山村 井 典生
高1151	しげる	82.6	重 玉 (高 11)	しらたま (1級3,538)	阿蘇町 佐藤 輝光
高1152	第二 みつはな	80.2	光 栄 (本1016)	みつはな (本 5,684)	秋田県北秋田郡森吉町 細田 春芳
高1153	あさぎり	80.6	第二栄豊 (1級 254)	あさふじ (1級19,074)	鷹巣町 畠山 喜八

高等登録番号	名号	得点	血統		所有者
			父	母	
高1154	とよひめ	85.1	春玉 (高 44)	こがね (本 4,559)	秋田県北秋田郡鷹巣町 長岐 英雄
高1155	はなこ	80.9	蘇丸 (本1,000)	そせん (1級19,650)	熊本県菊池郡菊陽町 上田 吉勝
高1156	きくにしき	83.6	金時 (高 32)	第十にしき (高 856)	" 菊池市大字黒仁田 宇野木醇一
高1157	ふくみつ	83.3	菊久 (1級 306)	あきこ (1級22,036)	" 菊池郡七城町 石淵 守
高1158	はつこ	80.4	久旗 (高 29)	さかえ (高 918)	" 上益城郡矢部町 菅 今朝夫
高1159	かずこ	81.6	菊浜 (1級 327)	いわつる (高 497)	" " 矢部町 中村 光市
高1160	まさる	83.2	重吉 (高 25)	みつまる (1級3,829)	" " 矢部町 大城 信忠
高1161	いとひめ	82.2	昭浜 (1級 14)	さつき (1級2,685)	" 人吉市北願成寺町 大阪間松次
高1162	みどり	82.5	重梅 (1級 301)	あさみどり (1級21,760)	" 球磨郡錦町 丸内 丈一
高1163	めいゆう	82.2	朝王 (1級 63)	めいげつ (1級32,710)	" " 免田町 前田 武郎
高1164	みつひめ	83.2	蘇月 (高 35)	つき (1級16,612)	" " 免田町 前田きよの
高1165	ひでこ	82.6	蘇南 (高 34)	ひかり1 (1級23,004)	" " 上村 古堀 学
高1166	くるみ	81.9	浜二 (高 一)	ふくめ (予熊34,658)	" " 多良木町 野田 久幸
高1167	さつき	82.4	蘇月 (高 35)	ふくえい (高 410)	" " 須恵村 坂口伊喜男
高1168	とみ	84.7	蘇月 (高 35)	まり (高 976)	" " 深田村 三浦 源三
高1169	ふくひめ	82.0	永丸 (1級 237)	くまむすめ (1級15,295)	" " 水上村 財部 精一
高1170	ひかり	81.1	球光 (高 26)	第三さかえ (1級6,470)	" " 山江村 久保山用一
高1171	しらはた	81.5	久旗 (高 29)	しらふじ (2級熊17,912)	" " 球磨村 地下 征喜
高1172	さゆり	82.7	球光 (高 26)	ななひめ (1級11,915)	" " 球磨村 山口 鉄彦
高1173	きくこ	81.3	優博 (高 51)	きくまる (1級27,903)	" 鹿本郡鹿北町 深牧 末男
高1174	第五さかえ	80.5	柴 (1級 210)	さかえ (高 233)	" " 菊鹿町 富田 勸
高1175	まさこ	81.0	国盛 (高 33)	まさえ (1級20,873)	" " 菊鹿町 原口 明晴
高1176	みつざくら	82.2	草光 (1級 389)	やまざくら (高 205)	" 下益城郡小川町 中村 功
高1177	まつ	82.2	菊玉 (高 23)	はるみ (2級熊4,163)	" " 砥用町 北本 昇
高1178	しげこ	82.1	幸竜 (1級 31)	たづこ (1級5,864)	" 菊池郡大津町 緒方 茂一
高1179	ふくまる	83.0	福花 (高 31)	ひかる (高 298)	" 阿蘇郡西原村 松岡 敏春

高等登録番号	名号	得点	血統		所有者
			父	母	
高1180	ますかず	81.7	楠 風 (1級 108)	はるひめ (1級7,739)	熊本県阿蘇郡高森町 松本 雅安
高1181	あさひ	81.4	草 南 (1級 220)	しげひかり (1級22,381)	" " 高森町 住吉 国男
高1182	う め	82.9	第二豊旗 (高 43)	第一こうえい (本 9,104)	" " 白水村 上田とし子
高1183	つ ゆ	85.1	浦 月 (1級 259)	はつあさ (高 741)	" " 久木野村 後藤 照男
高1184	とみはな	82.1	楠 風 (1級 108)	みつとみ (高 249)	" " 長陽村 笠野 寅熊
高1185	さかえ	84.9	草 光 (1級 389)	第五さかえ (1級26,591)	" " 蘇陽町 栗焼 重春
高1186	よねしろ	80.0	福 光 (1級 218)	たえこ (2級秋813)	秋田県山本郡峰浜村 今井 栄助
高1187	みのり	80.6	福 美 (高 13)	ひさまる (1級16,778)	" " 峰浜村 田村 行雄
高1188	は る	81.1	福 美 (高 13)	まゆみ (1級13,801)	" " 藤里町 山田 伝七
高1189	第一 いくひめ	82.0	重 光 (1級 249)	第五ほうえい (1級18,539)	" " 藤里町 加藤 東市
高1190	はまなみ二	81.1	浜 丸 (本1041)	はまなみ (本 7,331)	熊本県阿蘇郡小国町 佐藤 暢三
高1191	第二さくら	84.6	原 美 (高 46)	さくら (1級16,986)	" 玉名郡南関町 (南関郷農協) 北原 基
高1192	はつひめ	82.2	重 玉 (高 11)	まるよし (予熊49,371)	" 阿蘇郡一の宮町 山部 貢
高1193	きんえい	82.6	重 玉 (高 11)	みつたま (予熊48,290)	" " 阿蘇町 高宮今朝志
高1194	第五さかえ	81.5	重 川 (1級 191)	ひさえ (予熊43,948)	" " 阿蘇町 田上 正広
高1195	第二 みやたま	89.2	重 宝 (高 40)	みやたま (1級21,502)	" " 一の宮町 山部 貢
高1196	やえふじ	83.7	第三栄 (高 37)	みやさかえ (高 396)	" " 阿蘇町 本田 義武
高1197	すぎしろ	80.6	白 岩 (高 52)	すぎはな (1級28,683)	" 下益城郡砥用町 日永 隆利
高1198	つるひさ	80.6	久 旗 (高 29)	なみはな (1級 844)	" " 小川町 平岡 勇
高1199	は る	83.5	重 丸 (高 45)	あさひ (予秋 1,459)	秋田県北秋田郡阿仁町 佐藤 平安
高1200	第五いみる	80.0	蘇 南 (1級 68)	第三いみる (1級12,213)	熊本県菊池郡大津町 府内 和己
高1201	りゆうげつ	82.0	蘇 玉 (1級 347)	さつき (本 7,247)	" " 大津町 古庄 広美
高1202	まつこ	81.8	国 盛 (高 33)	まこと (2級熊25,489)	" 鹿本郡菊鹿町 宮本 悟
高1203	ふ じ	83.0	第三栄 (高 37)	あつえ (1級18,392)	" " 菊鹿町 徳丸 正年
高1204	たまさかえ	84.8	国 盛 (高 33)	あさたま (高 182)	" " 菊鹿町 石川 国彦
高1205	ふくもり	83.2	福之花 (1級 354)	あ さ (1級36,807)	" " 菊鹿町 石阪 満

高等登録番	名号	得点	血統		所有者
			父	母	
高1206	ふくひかり	84.8	草光 (1級 389)	ふくとみ (1級30,030)	熊本県山鹿市杉長瀬 寛二
高1207	ひめ	80.3	蘇月 (高 35)	さち (高 713)	" 球磨郡錦町 田中 克知
高1208	ちよひめ	81.6	竜浦 (高 19)	みやひめ (2級熊14,911)	" " 上村 齊藤 俊二
高1209	まつひろ	82.8	松浜 (本 893)	ひろえ (高 782)	" " 上村 跡部弥四郎
高1210	みさき	80.1	浜藤 (高 17)	はつみ (高 77)	" " 免田町 上田 敦
高1211	ふく	82.0	竜浦 (高 19)	きくひめ (1級15,199)	" " 免田町 齊藤 義富
高1212	さかえ	82.3	光力 (高 27)	さつき (高 868)	" " 岡原村 杉本 正二
高1213	ほまれ	80.3	重福 (高 47)	ひろし (1級4,246)	" " 多良木町 新堀 文夫
高1214	みのり	81.4	蘇月 (高 35)	はつ (1級20,349)	" " 多良木町 池田 辰之
高1215	たかひめ	81.8	重吉 (高 25)	はつみ (2級熊4,231)	" " 多良木町 安藤 睦郎
高1216	みどり	84.8	蘇月 (高 35)	さかえ (1級22,818)	" " 多良木町 新堀 初男
高1217	第十 つるはな	80.0	永球 (1級 417)	つるはな (高 573)	" " 多良木町 愛甲 倉美
高1218	みやま	81.6	蘇月 (高 35)	はつみつ (1級8,198)	" " 多良木町 脇崎 輝男
高1219	さち	81.0	浜栄 (本 895)	さかえ (高 286)	" " 水上村 高橋 善市
高1220	ふくひめ	80.2	光力 (高 27)	はつはな (1級15,218)	" " 須恵村 恒松 和典
高1221	ふくみ	80.4	光力 (高 27)	第二ふじ (1級5,546)	" " 須恵村 石川 清
高1222	第一むつめ	83.9	球光 (高 26)	むつめ (高 711)	" " 須恵村 万江 孝臣
高1223	ふく	81.2	草桜 (本1,005)	ちえり (高 639)	" " 相良村 福岡 栄喜
高1224	まさみ	82.4	福竜 (高 57)	かねたから (高 881)	" " 相良村 西 弥九郎
高1225	わかば	82.9	重房 (1級 398)	みどり (1級15,118)	" " 相良村 吉田 善吉
高1226	はつひめ	80.8	竜浦 (高 19)	きく (高 827)	" " 相良村 黒川 俊喜
高1227	ひふみ	80.4	草桜 (本1,005)	はるひめ (高 333)	" " 相良村 高岡 隆盛
高1228	りゆうこ	83.0	竜浦 (高 19)	みつひめ (高 428)	" " 山江村 恒松 照
高1229	ふくまる	83.5	草桜 (本1,005)	ふくひめ (2級熊19,286)	" " 山江村 久保田増一
高1230	そよぐ	80.3	蘇南 (高 34)	くに (高 166)	" " 球磨村 中山 安美
高1231	とよ一	83.6	重旗 (1級 209)	とうえい (1級14,659)	" 阿蘇郡南小国町 河津 守之

高等登録 番号	名 号	得点	血 統		所 有 者
			父	母	
高1232	しらつる	81.6	白 岩 (高 52)	つるひさ (高 732)	熊本県下益城郡砥用町 増永 光喜
高1233	ひさゆき	86.1	久 旗 (高 29)	第二かつゆき (1級31,531)	" " 砥用町 松下三千年
高1234	つよし	83.0	光 優 (高 22)	よしひめ (1級5,838)	" 菊池郡旭志村 永野 量
高1235	たからひめ	80.5	第二重川 (高 53)	たから (1級25,423)	" 菊池市原 市原 一誠
高1236	う め	83.5	蘇 玉 (1級 347)	はつひめ (1級19,807)	" 菊池郡菊陽町 古庄 安治
高1237	はつはな	82.3	第二竜明 (高 49)	はつまる (本 5,121)	" " 菊陽町 河北 義則
高1238	え み	81.9	原 美 (高 46)	は な (2級熊22,596)	" " 大津町 金田 盛一
高1239	た に き	80.0	国 盛 (高 33)	おやま (1級19,247)	" 鹿本郡植木町 松永 英昭
高1240	なおこ	80.6	光 優 (高 22)	たまひめ (本 6,091)	" " 植木町 川上 清人
高1241	たかこ	85.0	福 竜 (高 57)	ま る (高 962)	" " 菊鹿町 富田 武至
高1242	さかえ	83.0	白 岩 (高 52)	第二はつえ (高 885)	" 下益城郡小川町 中村 秋雄
高1243	みつなみ	82.2	草 光 (1級 389)	やまなみ (1級1,625)	" 人吉市下原田町 荒毛 忠男
高1244	よしひめ	81.4	竜 浦 (高 19)	はるひめ (2級熊12,265)	" " 下薩摩瀬町 山本 高義
高1245	つるひめ	83.0	球 光 (高 26)	な つ み (高 242)	" 球磨郡錦町 市田 道雄
高1246	はなみつ	84.2	重 房 (1級 398)	おはな (1級8,367)	" " 錦町 柳原 文雄
高1247	う め	83.2	蘇 月 (高 35)	ま つ (2級熊15,912)	" " 錦町 吉田 梓
高1248	は な み	84.2	蘇 明 (高 30)	さ つ き (1級13,648)	" " 上村 田中 昭憲
高1249	ふ く み	81.1	第二豊旗 (1級 159)	よしふく (1級7,298)	" " 免田町 奥添 一善
高1250	ふじうら	83.8	竜 浦 (高 19)	ふ じ (1級11,129)	" " 岡原村 谷山 臨
高1251	つるひめ	81.1	蘇 月 (高 35)	きよみつ (1級3,606)	" " 多良木町 岩下 憲幸
高1252	くにこ	81.9	国 盛 (高 33)	ともこ (1級20,841)	" " 多良木町 尾方 茂七
高1253	きくひめ	81.3	永 丸 (1級 237)	は つ き (高 152)	" " 多良木町 西 義光
高1254	さちこ	80.2	竜 栄 (高 20)	えいこ (1級9,300)	" " 多良木町 桑原 龍幸
高1255	しろぎく	80.7	白 岩 (高 52)	は つ (1級7,149)	" " 多良木町 猿渡 保
高1256	ふ く	82.0	草 桜 (本 1,005)	あきえい (1級9,867)	" " 上村 椎葉 忍
高1257	ふ く み	80.0	竜 浦 (高 19)	はつひめ (2級熊13,831)	" " 湯前町 味岡敬一郎

高等登録号	名 号	得点	血 統		所 有 者
			父	母	
高1258	ひばり	83.2	蘇 月 (高 35)	はつひめ (高 386)	熊本県球磨郡須恵村 恒松 純生
高1259	第三ゆり	82.6	重 玉 (高 11)	第二ゆり (1級21,514)	" " 相良村 岩本 正輝
高1260	くさぎく	84.6	蘇 月 (高 35)	しらぎく (高 784)	" " 球磨村 中山 安美
高1261	これはな	83.6	福 花 (高 31)	ときしげ (高 297)	" 阿蘇郡高森町 住吉 恒光
高1262	かつなみ	80.7	重 福 (1級 332)	かはなみ (1級21,082)	" " 高森町 後藤 宗暎
高1263	きよらか	81.7	第二竜明 (高 49)	きよひめ (本 5,792)	" " 高森町 松本 雅安
高1264	よしつき	81.2	球 福 (1級 426)	ななつき (高 460)	" " 高森町 野尻 決
高1265	そよかぜ	81.3	福 陽 (本 791)	とよまる (子熊29,784)	" " 高森町 甲斐 一起
高1266	たけふく	84.7	重 福 (1級 332)	たけなが (1級10,553)	" " 高森町 白石 三士
高1267	たけまる	82.8	蘇 栄 (1級 111)	ほうらい (高 203)	" " 高森町 白石 三士
高1268	はなうめ	80.6	重 月 (1級 299)	はなくさ (1級10,626)	" " 蘇陽町 山口 牧人
高1269	あそはな	83.4	重 福 (高 47)	ももその (1級14,535)	" " 蘇陽町 佐藤 政男
高1270	きみ一	82.5	福 花 (高 31)	はつもり (1級35,520)	" " 白水村 後藤喜美男
高1271	まりかぜ	82.0	第二楠風 (1級 331)	ま り (1級20,981)	" " 久木野村 荒牧 健吾
高1272	まるふじ	81.8	光 重 (1級 333)	まるはな (2級熊24,802)	" " 久木野村 古沢 一也
高1273	きよこ	80.1	福 花 (高 31)	ながこ (1級10,342)	" " 長陽村 下田 語
高1274	かわしげ	84.3	重 福 (高 47)	かねかわ (2級熊25,283)	" " 長陽村 熊本種畜牧場阿蘇支場
高1275	ふくはな	83.1	福 重 (1級 367)	とみはな (1級23,654)	" " 阿蘇町 坂口 静義
高1276	第五あやめ	80.0	第二栄豊 (1級 254)	第三あやめ (1級15,411)	" " 阿蘇町 青木 勇
高1277	きくなみ	82.7	重 宮 (1級 78)	きくえい (本 5,007)	" " 阿蘇町 蔵本 一男
高1278	ゆうふく	84.0	福 花 (高 31)	ふ ゆる (高 663)	" " 阿蘇町 永富 良治
高1279	ふくもり	80.1	蘇 南 (高 34)	いちふく (1級18,225)	" " 一の宮町 杉本 進
高1280	しげさかえ	86.3	第二重川 (高 53)	第二さかえ (1級25,373)	" " 阿蘇町 池田 文一
高1281	さかえ	83.6	重 川 (1級 191)	まんりょう (1級12,986)	" " 産山村 志賀 勝文
高1282	よ し	83.4	草 光 (1級 389)	しきみ (1級18,926)	" 菊池市片角 森本 強喜
高1283	ゆきこ	81.1	柴 (1級 91)	ゆきえ (1級13,689)	" " 片角 永田 勝行

高等登録 番 号	名 号	得点	血 統		所 有 者
			父	母	
高1284	まるみつ	80.9	福 榮 (1級 207)	ふくみつ (1級13,615)	熊本県菊池郡旭志村 大塚 富男
高1285	第三 つるとみ	85.1	重 宝 (高 40)	第六にしき (高 453)	" 菊池市生味 (県有)木崎 久
高1286	よしえ	82.0	重 高 (1級 238)	しげよし (高 1,092)	" 菊池郡大津町 今村 博
高1287	そしげ	82.3	重 宝 (高 40)	そえい (高 346)	" " 大津町 今村 博
高1288	第一さかえ	81.2	竜 明 (高 39)	たいら (1級35,855)	" " 大津町 今村 博
高1289	はなまる	83.4	重 福 (高 47)	まるはな (高 121)	" 上益城郡矢部町 清水 清一
高1290	は な	83.3	蘇 竜 (高 55)	しげる (1級26,728)	" " 清和村 (清和農協有)佐藤 友春
高1291	第二やぐも	80.4	菊 玉 (高 23)	やぐも三 (1級13,849)	" " 矢部町 村上 匡憲
高1292	しろきく	82.0	白 岩 (高 52)	きくひさ (1級29,591)	" " 矢部町 小野 安弘
高1293	たまみ	82.1	菊 玉 (高 23)	はるみ (2級熊4,165)	" " 矢部町 山下 藤哉
高1294	まつこ	82.2	菊 玉 (高 23)	みつえ (高 813)	" " 矢部町 (矢部町農協有)藤川 孝
高1295	みちまる	83.5	菊 玉 (高 23)	よしまる (1級17,772)	" " 矢部町 下田 実
高1296	かつみのり	83.4	第二初福 (1級 439)	みのる (1級26,252)	長崎県南高来郡有家町 楠田 初年
高1297	まるみ	81.8	重 玉 (高 11)	あやめ (2級熊5,580)	熊本県鹿本郡鹿北町 大淵 昭春
高1298	ふくつる	84.2	福 竜 (高 57)	こはる (1級36,427)	" " 植木町 (鹿本畜協有)安丸 貞記
高1299	さかえ	80.1	菊 久 (1級 306)	みつこ (1級23,228)	" 阿蘇郡南小国町 橋本 忠
高1300	しげみ	80.2	竜 浦 (高 19)	みつひめ (高 428)	" 人吉市瓦屋町 永田 長征
高1301	さつき	84.1	光 力 (高 27)	やよい (1級27,156)	" " 西間下町 川口 清
高1302	しげたま	81.3	重 宝 (高 40)	たまはる (1級14,223)	" " 中神町 中神 俊弘
高1303	しんふく	80.4	蘇 月 (高 35)	ふくえ (1級20,336)	" 球磨郡錦町 岡本 勝弥
高1304	すみよ	82.0	永 球 (1級 417)	はるみや (1級20,124)	" " 錦町 福島 良助
高1305	ふくみ	81.6	蘇 月 (高 35)	ふくひめ (2級熊13,686)	" " 錦町 植竹 子助
高1306	ゆうこ	82.6	蘇 殖 (高 56)	はつひめ (1級35,232)	" " 免田町 尾方 孜
高1307	みつひめ	81.0	光 力 (高 27)	ゆ き (2級熊17,234)	" " 多良木町 溝辺 正徳
高1308	みつひめ	81.3	蘇 月 (高 35)	さくら (1級24,984)	" " 多良木町 一柳 正利
高1309	く り	84.1	球 泉 (1球 463)	はるひめ (1級11,968)	" " 湯前町 湯島 房義

高等登録番号	名号	得点	血統		所有者
			父	母	
高1310	ゆき	81.2	蘇月 (高 35)	ふじ (1級15,274)	熊本県球磨郡須恵村 溝口 親男
高1311	みつる	82.0	蘇月 (高 35)	やよい (高 272)	" " 深田村 愛甲 丸男
高1312	くらじ	83.6	蘇竜 (高 55)	としこ (1級30,012)	" " 相良村 村上 勝義
高1313	はつほ	84.1	草桜 (本 1,005)	きく (高 569)	" " 山江村 勝山 幸人
高1314	しげはな	82.0	重福 (高 47)	はまみ (予熊39,867)	" 阿蘇郡白水村 後藤 昭弘
高1315	やまなみ	83.6	重福 (高 47)	まやま (2級熊477)	" " 高森町 戸高 組男
高1316	くさなみ	83.7	草光 (1級 389)	そなみ (1級12,827)	" " 高森町 荒牧 善晴
高1317	とみなみ	82.9	福花 (高 31)	とよはな (高 596)	" " 蘇陽町 甲斐 利徳
高1318	第二ほまれ	80.3	重福 (高 47)	ほまれ (1級18,806)	" " 長陽村 塚元 秀典
高1319	ひめつる	80.4	金波 (高 16)	とみひめ (高 609)	" 菊池郡大津町 栗林富士夫
高1320	きくまる	81.5	重福 (高 47)	はまみね (本 7,610)	" 阿蘇郡西原村 上田 瑞穂
高1321	しげとみ	82.7	重福 (高 47)	第一さかえ (1級29,070)	" " 高森町 荒牧 末男
高1322	みどり	82.3	第二竜明 (高 49)	としま (1級16,010)	" " 蘇陽町 田上 信夫
高1323	とみはま	80.3	重福 (高 47)	とみはま (1級14,521)	" " 高森町 野尻 一人
高1324	たから	80.3	第二竜明 (高 49)	たから三 (1級12,790)	" " 高森町 本田 実
高1325	さか	83.7	第二蘇明 (1級 244)	はるの (1級12,357)	" 菊池郡大津町 坂本つや子
高1326	第二ふゆとみ	80.8	第二竜明 (高 49)	ふゆとみ (1級3,078)	" 阿蘇郡長陽村 長野ヒデ子
高1327	たまはな	84.5	重玉 (高 11)	つるはな (本 6,874)	" " 高森町 鶴林 巧
高1328	せりかわ	80.7	福花 (高 31)	さかえ (1級1,568)	" " 長陽村 今村 英勝
高1329	ふくなり	81.2	重福 (高 47)	ふくざくら (高 292)	" " 高森町 山田 金光
高1330	さくら	81.2	重宝 (高 40)	よしはま (1級20,443)	" " 阿蘇町 上島 柳平
高1331	うんりゅう	83.8	重玉 (高 11)	わかば (1級1,771)	" " 一の宮町 仁田水孝春
高1332	ひじひめ	83.3	重玉 (高 11)	ふじはな (1級1,173)	" " 阿蘇町 立石 昭子
高1333	きくもり	80.2	栄 (1級91)	まつ (本 3,667)	" 菊池市茂藤里 田中 至誠
高1334	はんえい六	83.5	金時 (高 32)	みつさかえ (1級8,663)	" 菊池市松島 川中 福己
高1335	やよい	81.0	桜 (1級 281)	えいざん (2級熊5,695)	" 菊池郡西合志町 入江 平

高等登録 番 号	名 号	得点	血 統		所 有 者
			父	母	
高1336	たまさくら	82.7	重 梅 (1級 301)	たるたま (1級19,410)	熊本県菊池郡西合志町 入江 平
高1337	まさよ	81.1	重 金 (1級 441)	第四さつき (1級24,796)	" 菊池市四丁分 渡辺 信也
高1338	まるはな	82.9	球 福 (1級 426)	きくえ (1級28,987)	" " 上木庭 松原 正嗣
高1339	第八さかえ	84.8	重 光 (高 59)	う め (高 451)	" " 柿木平 池田 真誠
高1340	ふくさかえ	81.7	蘇 竜 (高 55)	ふ く (1級35,517)	" 菊池郡大津町 古庄 久
高1341	ひかり	82.2	菊 玉 (高 23)	さかえ (1級17,793)	" 上益城郡矢部町 (矢部畜協有) 鳥井 道義
高1342	はるこ	82.2	第二竜月 (1級 302)	はつあさ (高 741)	" 玉名郡南関町 多田隈重起
高1343	くみこ	84.3	蘇 玉 (1級 347)	第五きくえい (高 1,090)	" 球磨郡球磨村 中山 安美
高1344	さゆり	83.0	菊 栄 (高 41)	第二さかえ (本 7,109)	" 鹿本郡菊鹿町 (菊池畜協有) 井手上精也
高1345	第二きくみ	81.1	草 錦 (1級 349)	き く (1級 3,375)	" 上益城郡矢部町 (中島農協有) 古閑 末行
高1346	さ ち	80.6	蘇 明 (高 30)	みつえ (本 8,218)	" " 清和村 日高 審
高1347	も も	85.0	重 房 (1級 398)	みつひめ (1級27,312)	" 人吉市古仏頂町 豊永 清水
高1348	すずな	84.8	白 岩 (高 52)	すずみ (2級熊13,077)	" " 中神町 城本 続春
高1349	第二きくみ	85.1	蘇 殖 (高 56)	はつみ (高 781)	" " 下原田町 (県有) 荒毛 政信
高1350	はなこ	82.4	菊 玉 (高 23)	さつき (1級31,114)	" " 上林町 西 正満
高1351	ち よ	83.0	蘇 殖 (高 56)	第二はまに (2級熊29,384)	" " 下原田町 西門 浩貞
高1352	みひめ	83.2	蘇 殖 (高 56)	ふたひめ (1級25,003)	" 球磨郡錦町 (西農協) 土屋 力蔵
高1353	くまさかえ	80.3	重 吉 (高 25)	ふくひめ (1級8,387)	" " 錦町 出田 健一
高1354	はるみ一	80.5	豊 旗 (1級 178)	第三はるみ (1級25,941)	" " 上村 上瀬 定松
高1355	第一ふくみ	82.8	球 泉 (1級 463)	ふくみ (1級35,092)	" " 上村 (県有) 皆越 弘記
高1356	めぐみ	82.2	蘇 月 (高 35)	さかえ (1級20,139)	" " 上村 福島 藤助
高1357	みのる	80.3	浦 月 (1級 259)	たかこ (2級熊22,469)	" " 免田町 赤坂 大
高1358	ふじひめ	81.1	蘇 月 (高 35)	ふじたま (1級16,544)	" " 免田町 斉藤弥寿男
高1359	ひかり	82.9	球 光 (高 26)	とみこ (1級2,005)	" " 免田町 牧野 敦
高1360	みどり	83.0	蘇 月 (高 35)	さつき (1級16,556)	" " 多良木町 河野 金市
高1361	みつふく	81.0	蘇 月 (高 35)	なかしま (高 509)	" " 多良木町 星野 末広

高等登録号	名号	得点	血統		所有者
			父	母	
高1362	きく	81.7	重吉 (高 25)	ふくひめ (1級11,151)	熊本県球磨郡多良木町 尾方 源蔵
高1363	さちひめ	80.5	浦月 (1級 259)	なつめ (2級熊18,808)	" " 多良木町 蔵座 庄蔵
高1364	さつき	81.7	蘇月 (高 35)	みつえい (本 8,708)	" " 多良木町 岩下 憲幸
高1365	いつひめ	83.6	球泉 (1級 463)	よしひめ (1級17,485)	" " 多良木町 (多良木農協)尾方 順一
高1366	ふくひめ	82.7	永球 (1級 417)	つぼみ (1級20,095)	" " 多良木町 那須 定八
高1367	第二あけみ	80.6	蘇月 (高 35)	あさぎく (1級 430)	" " 多良木町 山村 司
高1368	ふくみ	83.6	蘇殖 (高 56)	きよみ (1級15,219)	" " 多良木町 岡田 千利
高1369	さつき	81.4	蘇殖 (高 56)	ふたみ (1級20,294)	" " 湯前町 椎葉 安人
高1370	なつこ	80.8	蘇殖 (高 56)	きく (1級24,036)	" " 湯前町 椎葉 靖
高1371	よつめ	80.2	球光 (高 26)	はつひめ (1級9,689)	" " 深田村 久保田重雄
高1372	はな	82.0	球光 (高 26)	かしみ (2級熊18,171)	" " 深田村 荒川 一
高1373	はつひめ	81.7	蘇月 (高 35)	やよい (2級熊20,553)	" " 相良村 山口 邦男
高1374	ひめ	81.7	福竜 (高 57)	おたけ (本 4,045)	" " 相良村 野村 孝義
高1375	ゆり	81.7	竜浦 (高 19)	あきひめ (1級31,013)	" " 山江村 矢浅間契人
高1376	第五いくみ	80.1	浜栄 (本 895)	いくみ (予熊43,094)	" " 山江村 福本 成章
高1377	よしま	82.1	重福 (高 47)	よしこ (1級2,313)	" 菊池郡大津町 土井 浩昭
高1378	はなこ	81.4	福花 (高 31)	えいこ (高 757)	" " 大津町 古庄 龍馬
高1379	やすはる	82.0	福花 (高 31)	ゆきみつ (1級3,074)	" 阿蘇郡小国町 池部 頼義
高1380	さかえ	83.2	重旗 (1級 209)	しげる三 (高 673)	大分県日田郡上津江村 林 幸綱
高1381	はな	81.9	第二重川 (高 53)	第一ふゆる (1級25,429)	熊本県山鹿市南島 有働 栄
高1382	第二ひさしげ	83.6	光武 (高 58)	ひさしげ (高 515)	" " 坂田 長浦 正行
高1383	第二のりこ	80.9	国盛 (高 33)	第一のりこ (高 698)	" 鹿本郡鹿北町 古川 誠士
高1384	あき	81.8	国盛 (高 33)	さかえ (2級熊27,096)	" " 鹿本町 原口 忠敬
高1385	第二ひろみ	84.4	蘇清 (1級 391)	まるはま (高 647)	" " 植木町 宮本頭士明
高1386	まさしげ	84.2	白波 (1級 498)	まさこ (1級16,067)	長崎県南高来郡布津町 田中 重雄
高1387	たまぎく	81.9	重宝 (高 40)	たまなみ (1級30,351)	熊本県阿蘇郡波野村 甲斐 秀行

高等登録番	名号	得点	血統		所有者
			父	母	
高1388	おやま	82.2	重宝 (高 40)	きくにしき (1級20,570)	熊本県阿蘇郡一の宮町 岩永 照雄
高1389	きくにしき	81.1	重波 (高 48)	ふくにしき (予熊26,385)	" " 一の宮町 岩永 照雄
高1390	としふじ	82.6	蘇中 (高 10)	ともさかえ (本 875)	" " 一の宮町 村上 義彦
高1391	第二 たまはる	84.5	重宝 (高 40)	たまはる (高 526)	" " 一の宮町 栗明 良一
高1392	つや	83.6	菊雄 (1級 245)	とよさかえ (1級16,328)	" " 一の宮町 古閑 深
高1393	ひかり	80.3	草南 (1級 220)	あきこ (本 8,256)	" " 阿蘇町 中川 力
高1394	第二 きくなみ	85.1	菊雄 (1級 245)	きくなみ (高 43)	" " 波野村 赤尾 政則
高1395	ひめゆり	85.1	竜明 (高 39)	第二はる (高 802)	" " 産山村 小野 豊
高1396	第三さつき	87.0	竜明 (高 39)	みやさかえ (高 485)	" " 阿蘇町 伊藤 弘義
高1397	第六みのぶ	81.6	重玉 (高 11)	みのぶ (予熊44,313)	大分県竹田市小塚 金丸 宗久
高1398	第三さかえ	80.9	重宝 (高 40)	第二さかえ (高 617)	熊本県菊池市原 茂藤 勝幸
高1399	第六 つるまる	80.5	中堀 (高 38)	第二つるまる (1級12,085)	" " 四丁分 渡辺 寿文
高1400	きく	82.1	金時 (高 32)	さちこ (本 8,650)	" " 茂藤里 城 松徳
高1401	さかえ	81.7	第二豊旗 (高 43)	なつこ (1級3,730)	" " 茂藤里 高山 幸治
高1402	みやま	80.1	蘇玉 (1級 347)	まるまる (2級熊23,996)	" " 竜門 森川 泰斗
高1403	第一きよ	81.4	竜明 (高 39)	きよなみ (1級13,181)	" 阿蘇郡阿蘇町 辻 勝茂
高1404	まつえ	82.0	菊玉 (高 23)	ふくまる (1級15,584)	" 菊池市柿木平 今村 欽也
高1405	はつゆき	80.6	国盛 (高 33)	ふくひめ (2級熊16,897)	" " 下河原 原川 則男
高1406	第七 しらふじ	83.2	重丸 (1級 318)	第二しらふじ (1級3,514)	" 菊池郡大津町 土井 浩昭
高1407	第二みどり	82.0	菊玉 (1級 347)	みどり (1級32,294)	" " 大津町 春日袈裟昭
高1408	じゅんこ	81.4	光永 (1級 415)	さかえ (本 7,768)	" " 菊陽町 上田 吉勝
高1409	ゆき	82.2	重丸 (1級 318)	こう (1級28,190)	" " 大津町 大田黒英生
高1410	あき	82.6	蘇重 (1級 466)	さかえ (1級33,212)	" " 大津町 西本 定勝
高1411	たから	81.8	菊浜 (1級 327)	はなえ (1級6,153)	" 上益城郡清和村 下西 末熊

◎ あか牛子牛市況

(56年8月～12月)

県別	開催年月日	市場名	性別	頭数	最高価格	最低価格	平均価格
秋田県	56.8.21	二ツ井	めす去勢	41	601,000	251,000	352,951
				56	400,000	257,000	347,446
	8.22	北秋田	めす去勢	51	768,000	205,00000	382,549
				56	419,000	228,000	359,964
	10.21 22	阿仁合	めす去勢	66	603,000	70,000	248,000
				87	404,000	124,000	250,551
	10.20	能代	めす去勢	54	651,000	237,000	389,000
				63	403,000	248,000	334,909
	10.23	前田	めすおす去勢	49	500,000	114,000	223,633
				35	250,000	93,000	173,743
10.25 26	北秋田	めす去勢	64	879,000	124,000	403,344	
			62	439,000	197,000	351,177	
12.12	北秋田	めす去勢	46	610,000	171,000	354,043	
			45	434,000	170,000	340,111	
12.13	能代	めす去勢	41	673,000	250,000	356,488	
			85	404,000	223,000	390,835	
長崎県	56.11.6	対馬	めすおす去勢	89	438,000	123,000	252,988
				18	237,000	104,000	188,777
				88	392,000	108,000	244,579
熊本県	56.8.9	小国	めすおす去勢	82	607,000	120,000	285,317
				6	303,000	159,000	217,166
				109	405,000	154,000	277,651
熊本県	8.21	大津	めすおす去勢	111	815,000	162,000	343,433
				1	270,000	270,000	270,000
				120	398,000	161,000	292,000
熊本県	8.22 23	菊池	めすおす去勢	194	775,000	181,000	316,195
				4	520,000	211,000	330,750
				202	386,000	175,000	285,311

熊	11. 21	菊池	めす	196	890,000	160,000	323,393
	11. 22		おす	3	855,000	215,000	435,000
			去勢	247	351,000	161,000	271,441
	11. 23	山鹿	めす	122	800,000	155,000	314,844
	おす		2	289,000	158,000	223,500	
		去勢	188	396,000	141,000	280,617	
	11. 24	上益城	めす	52	850,000	151,000	292,442
			おす	37	290,000	127,000	234,324
			去勢	34	353,000	176,000	253,206
	11. 25	矢部	めす	272	1,210,000	140,000	296,652
			おす	16	580,000	160,000	233,750
	11. 26		去勢	365	342,000	122,000	255,959
本	11. 27	下益城	めす	119	1,150,000	142,000	379,269
			おす	10	630,000	150,000	278,900
			去勢	134	367,000	156,000	268,276
	12. 4	山西	めす	76	1,040,000	137,000	294,763
			おす	4	280,000	175,000	218,250
			去勢	78	402,000	172,000	265,974
県	12. 5	高森	めす	476	1,850,000	144,000	329,223
	12. 7		おす	21	570,000	161,000	252,810
			去勢	579	390,000	141,000	275,698
	12. 9	小国	めす	70	504,000	93,000	255,475
	おす		7	285,000	183,000	210,285	
	去勢		73	359,000	131,000	257,972	
	12. 13	球磨	めす	447	2,360,000	75,000	351,726
			おす	6	500,000	175,000	269,667
	12. 15		去勢	576	383,000	70,000	282,201



謹賀新年

昭和五十七年元旦

社団法人 日本あか牛登録協会

会长	堀力	理事	市川昭吉
副会长	澤田治男	理事	佐藤平安
常务理事	山部龍三	理事	佐藤鉄山
常务理事	河津幸喜	理事	高田昭二郎
理事	今村来	理事	国武博
理事	小林友寿	理事	上田広喜
理事	松野政吉	理事	帆保義信
理事	加藤義孝	理事	北里達之助
理事	成田広造	理事	増本健一
理事	野口勝次郎	理事	緒方清臣
理事	城光宣		

刊行物実費頒布案内

○褐毛和種登録簿

第十八卷 各卷三、〇〇〇円

第十九卷

第二十卷

第二十一卷

第二十二卷

各卷四、〇〇〇円

○褐毛和種正常発育曲線

(雌・雄) 各一部 五〇〇円

○機関誌「あか牛」

各号一部……………二〇〇円

○褐毛和種審査必携

(二組)……………一〇〇円

代金前納申し込みのこと

申込先 熊本市草葉町一の一

社団法人 日本あか牛登録協会

第 48 号

昭和57年 1月20日印刷
昭和57年 1月30日発行

編集責任者 松川昭義

印刷者 村嶋農志郎

発行所 日本あか牛登録協会

印刷所 印刷の村島企画

熊本市草葉町1番21号

振替 熊本1510

TEL (0963)55-4607

〒860

熊本市小山町432

TEL (80) 7095

〒861-22